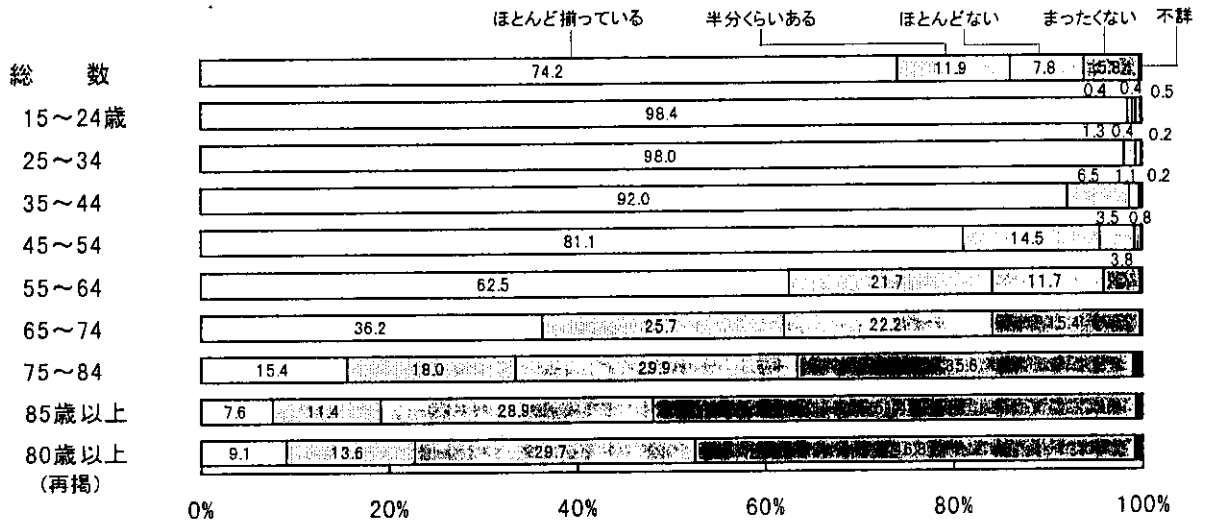


平成11年保健福祉動向調査（歯科保健）の概況要旨

厚生省大臣官房統計情報部
保健社会統計課国民生活基礎調査室
電話（代表）03-3503-1711（内線4263）

○ 歯の状態

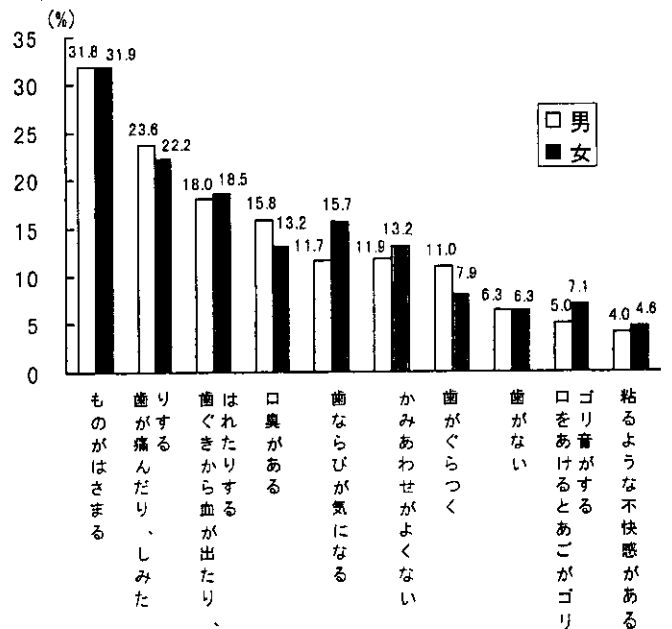
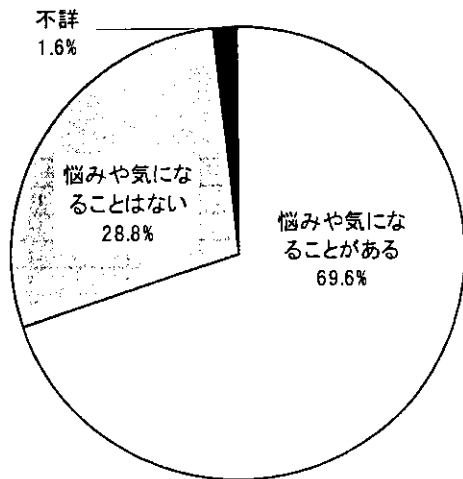
80歳以上で歯が「ほとんど揃っている（20本以上）」者は9.1%である。（概況2頁）



本調査は被調査者の主観的な判断で申告するものであるため、
()内の本数は目安として調査票中に記載したものである。

○ 歯や口の中の悩みや気になること(自覚症状)

「悩みや気になることがある」者は69.6%であり、
もっとも多いのは「ものがはさまる」である。（概況3頁）



○ 歯や歯ぐきの健康のための注意

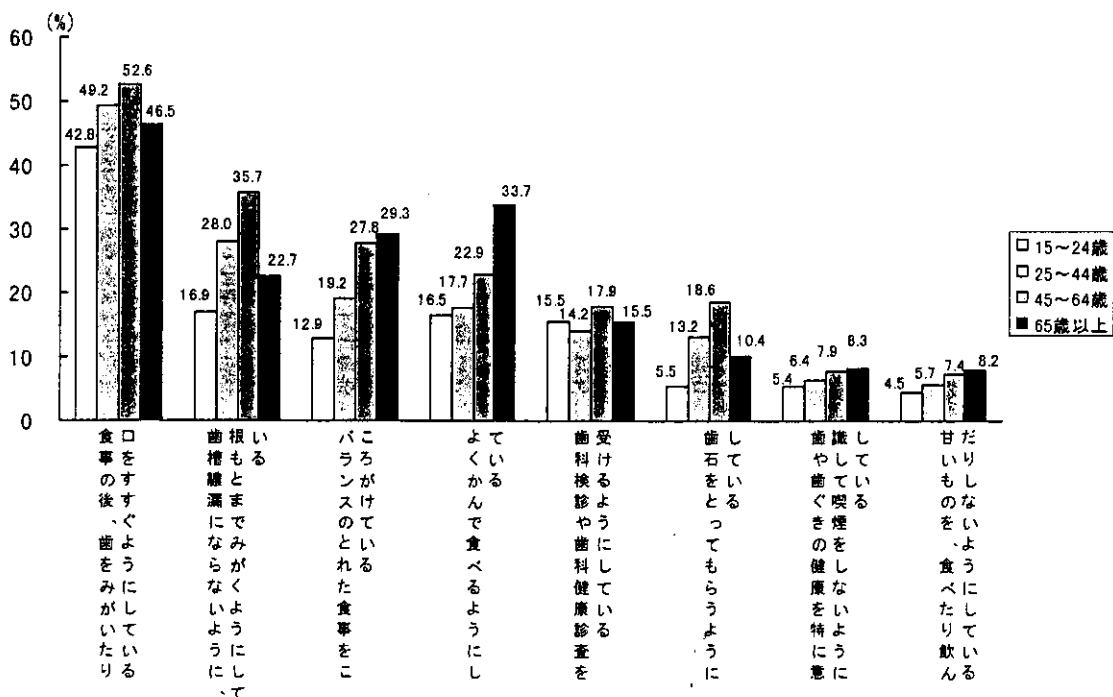
65歳以上の者は「よくかんで食べるようにしている」、「バランスのとれた食事をこころがけている」も多く、「45～64歳」の者では「歯槽膿漏にならないように、根もとまでみがくようにしている」

(概況4、5頁)

(単位:%)

平成11年

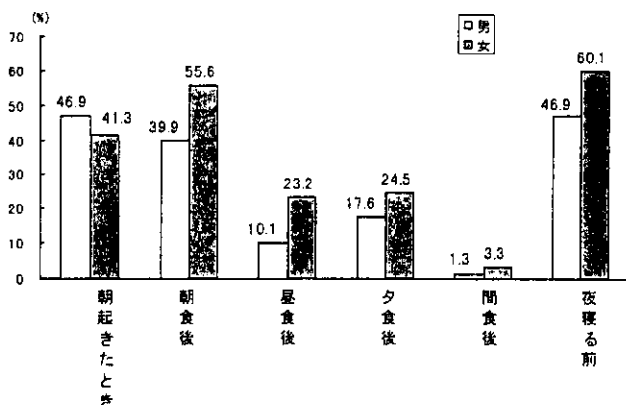
性	総数	注意している										注意していない	不詳
		歯科検診や歯科健康診査を受けるようにしている	歯石をとってもらうようにしている	食事の後、歯をみがいたり口をすすぐようにしている	歯槽膿漏にならないように、根もとまでみがくようにしている	甘いものを、食べたり飲んだりしないようにしている	バランスのとれた食事をこころがけている	よくかんで食べるようにしている	歯や歯ぐきの健康を特に意識して喫煙をしないようにしている	その他			
総数	100.0	78.0	15.9	13.3	48.8	27.9	6.6	23.2	22.5	7.1	2.3	20.4	1.5
男	100.0	71.9	14.0	11.5	41.5	24.4	6.5	18.2	19.2	7.0	2.3	26.5	1.6
女	100.0	83.7	17.7	15.1	55.7	31.2	6.7	27.9	25.6	7.2	2.2	14.8	1.5



○ 歯みがきの状況

「朝食後」、「夜寝る前」の歯みがきは、女性の過半数が実行している。

(概況6、7頁)



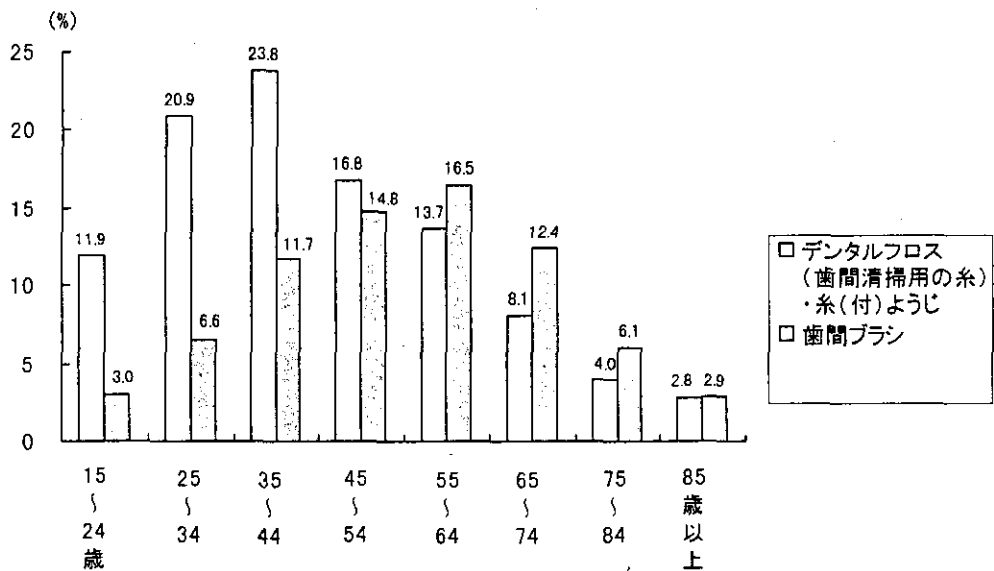
順位	項目	割合
1位	「朝起きたとき」と「夜寝る前」	17.6%
2位	「朝食後」と「夜寝る前」	16.8%
3位	「朝起きたとき」のみ	15.2%
4位	「朝食後」のみ	7.8%
5位	「朝食後」と「夕食後」	5.6%
6位	「夜寝る前」のみ	5.5%
7位	「朝食後」と「昼食後」と「夕食後」	4.6%
8位	「朝食後」と「昼食後」と「夜寝る前」	4.0%
9位	「朝起きたとき」と「夕食後」	2.2%
10位	「朝起きたとき」と「昼食後」と「夜寝る前」	1.7%

○ 歯間部清掃用器具の使用状況

「デンタルフロス（歯間清掃用の糸）・糸（付）ようじ」は「35～44歳」で最も多く、「歯間ブラシ」は「55～64歳」で最も多く使用されている。（概況8頁）

(単位:%) 平成11年

性	総数	使用している		使用していない	不詳
		デンタルフロス (歯間清掃用の糸)・ 糸(付)ようじ (再掲)	歯間ブラシ (再掲)		
総数	100.0	24.4	15.1	10.6	70.4
男	100.0	20.0	12.1	8.2	74.7
女	100.0	28.5	18.0	12.8	66.4



○ 健康意識

65歳以上の歯が「ほとんど揃っている（全部ある+ほとんどある）」者では、「健康状態がよいと思っている」が38.8%と多くなっている（概況18頁）

